



## 第19回通常総代会 終了のお礼

暑い日が続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

6月18日(金)第19回通常総代会が奈良県文化会館にて開催され、皆さまのご協力をおもて全議案賛成多数により承認いただきました。無事終了できましたことを心よりお礼申し上げます。

総代総数 200名

出席総代数 180名(本人出席14名、代理人出席1名、書面議決書165名)

第1号議案:賛成 多数 反対 1票 保留 4票

第2号議案:賛成 多数 反対 1票 保留 4票

第3号議案:賛成 多数 反対 0票 保留 10票

第4号議案:賛成 多数 反対 0票 保留 6票

第5号議案:賛成 多数 反対 0票 保留 4票

第6号議案:賛成 多数 反対 0票 保留 4票



県内生産者のみなさんからメッセージをいただきました。 ↑ ↑ ↑ <https://youtu.be/O4XsU8wBOvI>

## 第19回通常総代会 議案書・正誤表

誤	内部検査			外部検査			合計
	不検出	検出	合計	不検出	検出	合計	
2011年度	788	4	729	31	0	31	760

正	内部検査			外部検査			合計
	不検出	検出	合計	不検出	検出	合計	
2011年度	788	4	729	31	0	31	823

## 次期総代のご案内

現総代の任期は2021年9月30日までとなります。次期総代運営について、裏面の通り年間スケジュールを考えております。引き続きお力をお貸しいただけますようお願い致します。ぜひお友だち(7/3以前から組合員である方)もお誘いください。

右のQRコードから入力フォームに記入・送信してください(締切:9/30木)。または下記にご記入の上、切り取ってご提出ください。



キトリ

生活協同組合コープ自然派奈良 選挙管理委員会 御中

総代立候補届

定款第45条、選挙規約第6条にもとづき総代に立候補します。

※総代選挙規約第6条:被選挙権を有する全ての組合員は、自由に立候補し、又は被選挙権を有する組合員の中から候補者を推薦することができる。

氏 名

お住まいの市町村

※立候補届はOCR用紙と一緒にゼロテープ等で留め、カタログと混ざらないようにご提出下さい。

締切:9/30(木)

# 第19回通常総代会にお寄せいただいた主なご意見への回答

## ◆第1号議案

Q1.決算関係書類について、正式な明細書以外に、円グラフなど分かりやすい資料をつけてほしい。また、議案書説明会では視覚的に要点だけ説明してほしい。

A1. 今後よりわかりやすい資料づくり、説明に留意します。

Q2.TVCMなど、広告費にどのくらいの費用がかかっているのか、費用対効果を教えてほしい。

A2.コープ自然派事業連合全体で、2020年度の広報費は約5億8000万円です。組合員ひとり加入あたり約3万円の経費をかけている計算になります。コープ自然派では積極的な組合員拡大で理念を実現する方針をとり、積極的に投資をしていますが、この投資が無駄にならないよう、供給を高め脱退を減らすよう並行して取り組んでいます。

Q3.香害対策について、配送時の残香はかなり軽減され感謝していますが、商品そのものやパッケージへの合成香料付着は変わりません。生産者への協力依頼や、組合員への共有物を汚さないという注意を徹底してもらいたい。

A3.生産者クラブでの情報共有や、組合員への注意徹底を行います。

Q4.カタログ回収の数値が示されてよかった。リユースびん回収率やガゼット袋使用量も見える化してください。

A4.今後の取り組みの中で数値を公表していきますので、少しお待ちください。

Q5.組合員拡大について、勤務時間の見直しや土日出勤体制をとり問い合わせに対応したとあるが、理事長挨拶の内容と矛盾するのではないか。無理な拡大は脱退率や未収金の高止まりと関係あるのではないか。

A5.勤務時間の見直しや土日出勤は、勤務時間を長くしたわけではなく、働きやすさも考慮した上で勤務時間を変更しています。無理な拡大ではなく、コープ自然派の魅力を分かっていたいただいた上での拡大に取り組んでいます。また、未収金回収の取り組みも進めています。

Q6.退職慰労金342万円が支給されているが、山田勝久氏に対するものか。

A6.これは第18回総代会にて退任した柏原勇介氏に対するものであり、山田勝久氏に対しては退職慰労金の支給はありません。

## ◆第2号議案

Q7.組合員の意識向上のための教育について、抜本的な活動改革が必要ではないでしょうか。

A7.ビジョン推進会議を中心に、よりよい組合員活動の在り方を模索していきます。

Q8.ビジョンについている英語は何のためにあるのか。ビジョンの単語の英訳というわけでもなく、分かりにくい。

A8.ビジョンの単語(広げる、届ける、伝える、商品、ふうど、つながる、みらい)を補足する形で、より広くビジョンをイメージできるよう中期計画策定会議で考えました。英単語のもつ意味や解釈によって誤解を招かないよう、今後の運用で留意していきます。

Q9.コープ自然派奈良の話し合いに参加すると、発言する人が少なすぎると感じる。多様な意見がでやすい環境を作してほしい。

A9.ファンリレーション研修など会議のクオリティを上げる取り組みを行います。

## ◆第3号議案

Q10.組合員数の計画前年比109.7%に対し、人件費の計画前年比104.9と割合が低くなっている。これでは配送スタッフが疲弊してしまうのではないか。

A10.配送は「コープ自然派リンクス」に委託しており、経費科目としては車両運搬費となります。車両運搬費は前年比110.5%の計画とし、配送体制整備をしっかりと行っています。

Q11.役員報酬について、理事の仕事が分かっているため、適切な金額であるか判断ができません。

A11.理事は組合員から事業運営を委任されています。2020年度報告や2021年度計画をご覧いただき、組合員の利益に合う運営ができていないか、それにかかる報酬として他の経費と比較して適切かどうかで判断していただければと考えます。ちなみに役員報酬のうち約60%は専務理事に対する報酬であり、専務理事は会社でいえば社長にあたる仕事をしています。

Q12.コープ自然派奈良は大和ひこみ米などお米を大切にしてきたが、価格帯は高いままです。生産者さんの利益を守りつつ、売れば売ればコープ自然派が損をする売り方にチャレンジできないか。資本主義をひっくり返しませんか。

A12.興味深い提案をありがとうございます。組合員のお金をどう使うかは組合員の意思によります。お米の推進について組合員の総意があれば、そのようなチャレンジも可能です。他の組合員さんの意見も聞いてみたいと思います。

Q13.剰余金1259万円をコープ自然派奈良の理念や価値観を体現する計画を立て使ってほしい。教育文化費は剰余金からも60万円入ってきています。組合員活動の参加費を下げ、ZOOM講演会を増やすなど、どんな計画をしていますか。

A13.オンラインや動画コンテンツを使い平日昼間ではない時間帯でも学習ができる機会を増やす、福祉やワークーズの学習に取り組むなど、組合員の学習や多様な関わり方につながる取り組みを計画しています。

Q14.会議費が336万円と前年度実績149万円から大幅増となっているがなぜか。

A14.昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リアル開催の会議が減少し、費用も少なく抑えられました。今年度は一昨年の実績をもとに、活動の広がりなども加味し計画を立てました。

Q15.SDGsについて、個々のゴールを目指せば他のゴールと並び立たない面があります。現場の混乱や停滞への配慮もお願いしたい。

A15.部分最適ではなく全体最適となるように留意して進めていきます。

Q16.リユース、リサイクルしているもの、そのやり方についてパンフレットやホームページなどで情報公開を徹底してほしい。

A16.事業連合ホームページリニューアルに合わせ、リユース・リサイクル情報のページを公開予定です。

# 第19回通常総代会にお寄せいただいた主なご意見への回答

Q17.脱プラスチックについて、すべてのプラスチックが悪者なのではなく、プラスチック自体は防災や災害時にも役立つとても素晴らしい発明だと思います。すべてをなくすというのではなく、本当に必要であれば賢く選択できるような、ひとりひとりの使い方、意識を育てられる取り組みを求めます。

A17. 実効性、有効性を考えた取り組みを進めていきます。

Q18.ガゼット袋(商品を入れているビニール袋)がもったいない。再利用しようにも名前を書いてあるシールをとろうとすると破れてしまう。

A18.配送中に剥がれない強度と、使用後のはがしやすさのバランスを考えた結果現在の強度になっています。ガゼット袋の回収がはじまる予定ですので、シールの扱いも検討していきます。

Q19.卵パックのモールド化以外にも、商品から出るプラスチックゴミを減らす取り組みを広げてほしい。

A19. 一步一步の取り組みになりますが進めていきます。

Q20.配送スタッフが自宅で洗濯する際の洗剤を、コープ自然派の無香料のものに限定してほしい。

A20.現在コープ自然派のせっけんを割引価格で買える福利厚生を実施しています。研修も複数回行い、配送スタッフの家族も含め香害について理解してもらえるよう取り組みを進めています。

Q21.ゴミ問題にもっと取り組むために、①リサイクル事業推進室を強化して「ゴミゼロ推進部」などにできないか。②今後5年または10年の到達目標を定められないか。③「ゴミゼロ推進基金」のような寄付を募れないか。④環境対策への予算を増額するべきではないか。⑤生産者が集まった組織「生産者クラブ」で環境の活動を活性化できないか。⑥組合員が環境対策をどう見ているのかアンケートを実施してほしい。

A21.事業連合にも伝えますが、取り組み強化には生協での組合員活動の活性化が欠かせません。コープ自然派奈良で環境チームをつくるなど、活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

Q22.地球の循環に配慮した商品への取り組みとは、どのような仕組みづくりを考えているか。

A22.ガゼット袋の回収&リサイクルについてと、リユースびんについて研究を進めているところです。

Q23.理事会の下に「商品委員会」「環境委員会」「福祉委員会」などを作り、理事会が主体的に商品や環境、福祉に取り組んではどうか。

A23.理事会では担当をつけて取り組んでいますが、約10名の理事だけではできることが限られます。組合員活動で組合員みなさんの力を貸していただけるよう、チーム設立の呼びかけなどを行いたいと思います。

Q24.配送スタッフのさらなる教育・育成に取り組んでほしい。

A24.しっかり取り組んでいきます。

Q25.生協をコンビニ化せず、組合員もある程度の不便は引き受ける視点を入れてほしい。

A25.組合員が出資・運営・利用する生協の組織を理解していただき、主体的に参画してもらえる組合員を増やすよう努力します。

## ◆第4号議案

Q26.理事の選出プロセスに不明瞭な慣習があり、改善されていないように見える。

A26.地方区分理事については、改選期にまほろば元気通信に公告を出し立候補を募っています。今回ホームページへの掲載が漏れておりました。申し訳ありませんでした。

## ◆第5号議案

Q27.区域を拡大する案について、四条畷市や木津川市に区域を拡大した場合、コープ自然派おおさかや京都と区域がかぶらないのでしょうか？

A27.現在すでに四条畷市や木津川市の一部に配送を行っており、現状に合わせた形に定款を変更します。コープ自然派おおさかや京都と区域を調整し、効率的な配送を行います。

## ◆資料集その他

Q28.防災講演会について、参加者人数が報告されていないこと、また会計報告が分かりにくいことが気になった。  
A28.参加者人数の記載が漏れており申し訳ありません。参加者24名でした。この日の参加者を中心にチーム「自然派防災カフェ」が設立され、今後の取り組みが期待されます。また、2019年度に開催予定でしたが延期となり、2年にわたっての開催となりましたので会計報告も分かりにくく申し訳ありません。2年分合わせての会計は、以下の通りです。

収入	支出
活動費 100,000	交通費 2,150
参加費 4,900	講演料 58,488
	材料費 7,900
	チラシ製作費 12,630
	行事保険料 1,800
合計 104,900	合計 82,968
	差引き残高 21,932

Q29.総代の委任を2名までしか受けられない理由と根拠を教えてください。

A29.定款62条4項に「代理人は3人以上の総代を代理することができない」とあります。その根拠は生協法による規定です。

Q30.「本旨に反しない範囲での修正は理事会に一任をお願いします」とあるが、本旨に反しないとはどの範囲か。

A30.誤字脱字の範囲です。

## ◆商品希望、イベント希望など

- ・奈良県産野菜、果物、できればお肉も取り扱いを増やしてほしい。
- ・大和ひみこ米の年間予約について、月によってスキップできたり、追加できたりすると利用者増につながるのでは。
- ・食材セットの「たれ」を販売してほしい。
- ・添加物の入っていないアーモンドミルクを販売してほしい。
- ・有機米の米ぬかを安く提供してほしい。
- ・オンラインの料理教室イベントがもっと増えたらうれしい。
- ・いま家庭菜園がすごく流行しており、有機栽培の方法などを教えてもらえる機会があればうれしい。
- ・SDGsについて知りたい。
- ・太陽光発電パネルについて、健康上の問題があると耳にした。そのようなことがあるのなら詳しく知りたい。

商品希望については、事業連合とも調整し実現していきたいと思っています。イベント希望については、ビジョン推進会議でも共有し開催を検討していきます。

# 総代とは

**組合員の代表**として、年に1度開催される通常総代会に出席する人のことです。本当は組合員全員が集まっているいろいろなことを決められればよいのですが、コープ自然派奈良の組合員は現在約15000人。全員が集まることは不可能なので、代表が総代会に出席するわけです。組合員の代表だからこそ、「組合員になったばかりで右も左も分からない」という人から、とても詳しい人まで幅広い人に総代になってほしいと思っています。

**任期は1年**(10/1~9/30)、次回通常総代会は2022年6月18日(土) 予定です。また、総代さんだけが参加できる研修も開催します。こちらは参加必須ではなく、スケジュールの合う方がご参加いただければOKですが、とっても楽しい&学べる内容を企画中です!(下記参照 / 全部出席したとして年間5回)

**難しいことはなにもありません。**生協は組合員一人ひとりの想いや願いをカタチにする場。「こんな商品が欲しい」「こんな社会になってほしい」「ここは変えたほうがいいな」などあなたの想いを届けていただくことが、総代として生協に参画していることになります。

実際に総代になった方からは「こんなに簡単で楽しいなら、もっと早くなればよかった!」「いろいろなことを知る機会ができて、自分自身のスキルアップにもなりました」「子育て中で仕事もしていますが、全く負担には感じません」「もう総代を辞める理由がみつからない!」など、なってみてよかった!という声をたくさんいただいています。

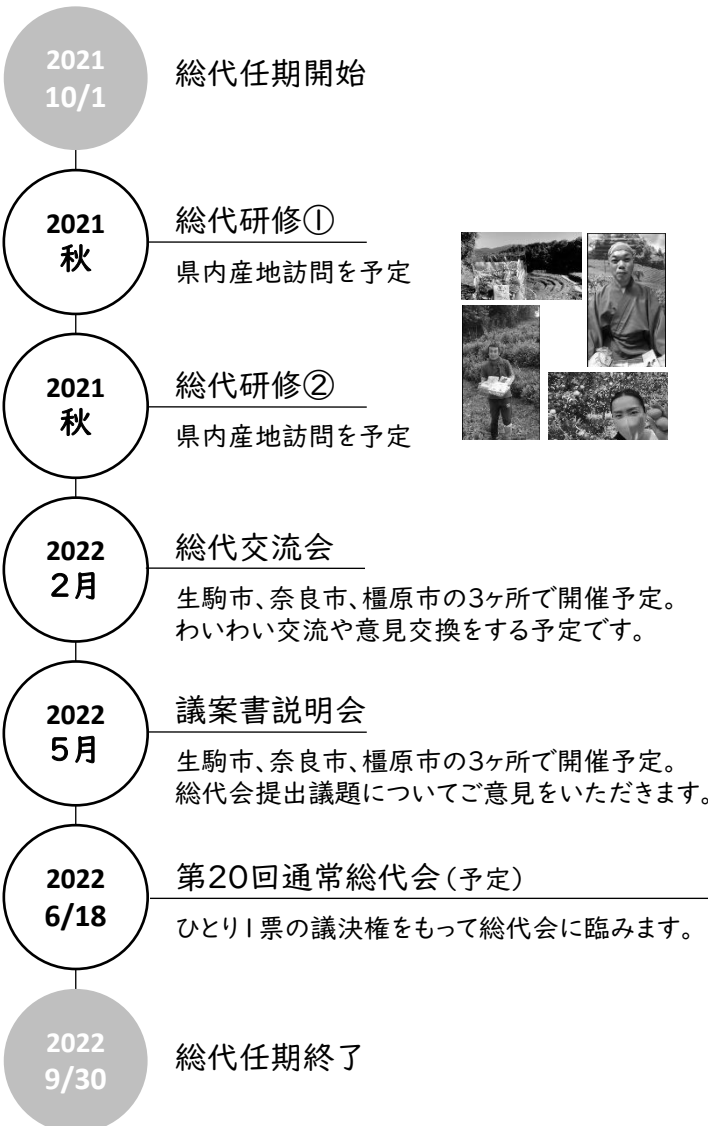
## 2021~2022年度総代スケジュール

全部出席したとして年間5回

※すべてご自宅~会場(または集合場所)の交通費を支給します。



知的好奇心を満たして自分自身もスキルアップ!ご都合に合わせてご参加いただければOKです。



昨年の総代研修は、2回ともオンラインで開催しました。

1回目は、11月11日セットセンター、パン工場、食材セット工場などをWEBオンラインツアーで見学。また、事業連合の高見さんからコープ自然派の概要と生協の運営について説明をいただきました。

2回目は、12月2日沖縄の島酒家(しまぎけや)さんと奈良をWEBでつないで学習会を開催しました。



総代会では、コープ自然派奈良のこれからのビジョンや事業・活動計画などを決定します。ここでの決定をもとに事業や活動を進める年に1度の大切な会です。是非ご参加ください。